

2025年8月9日～10日

参加のしおり

第78回 金光教少年少女全国大会

大会テーマ
つながれ



今年度大会ポスター

一年間の努力目標
心がつながる 笑顔のリレー

金光教

少年少女会

なまえ

ようこそ全国大会へ

だい かいこんこうきょうしょうねんしょうじょぜんこくたいかい
第78回金光教少年少女全国大会おめでとうございます。

きみたちは、リーダーをはじめ多くの方のお世話になって、この
いちねんかん 一年間、『ありがとう かんしゃ こころ 感謝の心 つなげよう』の努力目標のもと、元気な
こころ からだ 心と体で、ご本部に「お礼参拝」ができました。

みんな昨年よりも、もっともって成長したことでしょう。

ことし 今年も せいちよ 霊地夜まつりを開催します！また、アスレチックをはじめとす
たいかいぎょうじ らう 大会行事も、同様に開催します。

みんなのとびきりの笑顔とありがとうの心で神さま・金光さまにお礼
もう あ を申し上げましょう。

あつ なつ ま 暑い夏に負けないで、ご霊地の土を踏みしめ、お礼の心でつながり、
とも いの あ そだ 共に祈り合い、お育ていただきましょう！

●緊急連絡について

☆ケガや事故に遭った場合は、すぐに大会奉仕者(スタッフ)にご連絡ください。

☆迷子などの場合もすみやかに大会奉仕者や境内受付案内所に連絡してください。

☆ケガや事故に遭った場合は、すぐに大会奉仕者(スタッフ)にご連絡ください。
なお、救護所を、境内休憩所（1日目12:30～20:30 2日目8:00～かがやけ大行進終了まで）、祭場廊下北西（かがやけ大行進終了～16:00）に設置しております。※救護所に必ずAEDがございます。

●体調管理について

☆今年も連日猛暑の日が続いています。参加にあたっては、熱中症にならないよう、十分な睡眠、休憩をとり、水分補給をしっかりとしましょう。

☆気分が悪くなったり、涼しい場所で休む場合は、本部総合庁舎4階中会議室や北ウイング等をご利用ください。

第 78 回 金光教少年少女全国大会日程

期日：令和 7 年 8 月 9 日（土）、10 日（日）

大会プログラム

時間	◇主要行事◇	◆常設行事◆
8 / 9（土） 第 1 日		
13:30	開会式 ・御祈念、お届け【会堂】 ・セレモニー【ステージ】	まごころテント村【教徒社前】 作品展覧会【祭場西側通路】 キッズパーク【庁舎 1 階ホール】 クラフト教室【祭場 1 階北側】
13:45	常設行事開始（～ 16:30）	ゆうざきランド【木綿崎山】
16:30	金光様お退けお見送り【お道筋】	図書館探検隊【金光図書館】
17:30	霊地夜まつり	地下探検【祭場地下】
18:10	第 1 部ゆうやけパレード 第 2 部ステージパフォーマンス 第 3 部激突！日本の祭り	○常設行事開設時間 13:45 ～ 16:30
20:15	第 1 日目終了（予定）	※テント村はお退け後、19:15 まで
8 / 10（日） 第 2 日		
3:30	金光様お出ましお迎え【お道筋】	まごころテント村【教徒社前】
6:30	ラジオ体操【ステージ前】	作品展覧会【祭場西側通路】
8:00	常設行事開始	キッズパーク【庁舎 1 階ホール】
10:00	月例祭【会堂】	クラフト教室【祭場 1 階北側】 ゆうざきランド【木綿崎山】
11:00	かがやけ大行進 【ふじや呉服店前→町内 →正門→境内】	図書館探検隊【金光図書館】 地下探検【祭場地下】
13:45	五代金光様追悼式・式典【祭場】	○常設行事開設時間
14:40	閉会セレモニー【祭場】 （閉会セレモニーまで参加ください）	8:00 ～ 9:50 10:30 ～ 13:30

※キャンプの森 8/8 13:00 ～ 8/11 10:00 聖ヶ丘野営場

※年代別キャンプ 8/6 10:00 ～ 8/9 昼頃 胎金寺野営場 (JC)
吉備路 (AC)

開 会 式

9 日 13:30 ～ 13:50

ところ：会堂広前・会堂正面ステージ

♪みんなで開会式に参加しよう♪

ところ：会堂広前・会堂正面ステージ

♪みんなで開会式に参加しよう♪

きせし
祈誓

おし しんじん すす
「み教えにより信心を進め
やく た ひと
お役に立つ人になります」

しんじょう
信条

こうりょう
綱領

れいぎただ
「礼儀正しくします」

しんせつ
「親切にします」

なにごと まごころ おこな
「何事も真心で行います」

1. われらは会員かいいん 親神のおやがみ
 かぎし 限り知られぬ 御恵みにみめぐ
 いだ ただに抱かれ 生かさるるい
 うじこ われらは氏子 信心のしんじん
 みち すす 道を進まん いざともに
 かいいん ぶんかこく
 にほん ちから 文化国
 しんしん 日本にほんの力 心身を
 よ みがきにみがき うちきたえ
 ひと 世と人のため 実意もて
 じつい ばげみつとめん いざともに

1. われらは会員 かいいん 親神の おやがみ
かぎ 限り知られぬ し 御恵みに おめぐ
ただに抱かれ いだ 生かさるる い
われらは氏子 うじこ 信心の しんじん
みち 道を すす 進ま かいいん いざとにも ぶんかこく
2. われらは会員 かいいん 文化国 ぶんかこく
にほん 日本 ちから の力 しんしん 心身を
みがきにみがき よ うちきたえ ひと
世と人のため じつい 実意もて
はげみつとめん いざとにも いざとにも

金光様お退けお見送り

9日 16:30 ~ 16:50

ところ：お道筋

※奉仕バンド 福崎少年少女会

まごころテント村

9日 13:45 ~ 16:30、お退け後 ~ 19:15

10日 8:00 ~ 9:50、10:30 ~ 13:30

ところ 教徒社前一带

「みんなで大会を盛り上げよう」をモットーに、全国から有志の方々が出店しています。参加者のみなさんと心の交流を楽しみにお待ちしています。

①ボーイスカウト浅口1団

飲み物

②たまも少年少女会

スナイパーゲーム・ヨーヨー釣り

③金光教田布施教会

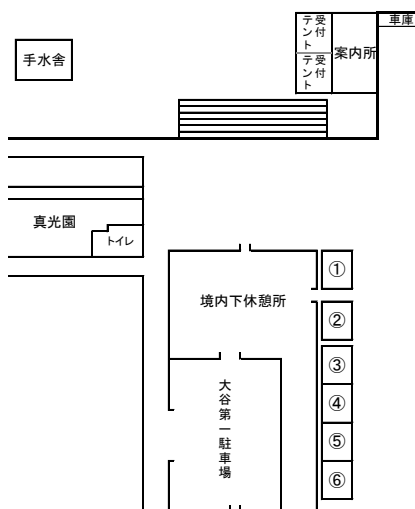
ゲーム・ビーズ手作り体験

④金光教菊間教会

今治タオル・手作り小物販売

⑤西條少年少女会

ゲーム 2種類



かがやけ大行進

10日 11:00～12:30

コース：ふじや呉服店前～町内～正門～境内

第78回 『かがやけ大行進』 行進順一覧（バンド、教区行進梯団）

	出発予定時間	バンド名
1	11:00	●先発梯団（各旗）
2		霊地
3	11:03	岡山・岡東
4	11:05	天瀬
5	11:07	呼子
6	11:09	兵北げんきバンド
7	11:11	●西近畿教区梯団
8	11:12	泉南
9	11:15	●関東教区梯団
10	11:17	平針
11	11:19	●東海教区梯団
12	11:20	甘木
13	11:23	●北九州教区梯団
14	11:25	新居浜東
15	11:27	●中近畿教区梯団
16	11:30	呉・久原
17	11:33	扇町
18	11:35	●北海道教区梯団
19	11:35	●東北教区梯団

	出発予定時間	バンド名
20	11:36	●信越教区梯団
21	11:36	●南九州教区梯団
22	11:37	小野田市
23	11:39	●東近畿教区梯団
24	11:40	福岡①
25	11:43	福岡②
26	11:46	南八幡
27	11:49	龍華・和田山
28	11:51	●東中国教区梯団
29	11:53	長門船木
30	11:55	●西中国教区梯団
31	11:57	南和歌山
32	11:59	熱田
33	12:01	御器所
34	12:03	●四国教区梯団
35	12:05	湊
36	12:08	玉水

＝電話案内＝

市外局番（0865）

受付案内所 42-3111（内線383・384）

大会本部 42-4441（内線515）

連合本部 42-2172 ※緊急連絡先

継続登録おめでとう

今年節年をむかえ、「第78回金光教少年少女全国大会」で継続登録表彰を受ける少年少女会を紹介します。

※ [] は登録番号

♥ 70 年登録表彰会

- [337] 山崎 * 和歌山
- [339] 岐阜 * 岐阜
- [340] 船橋 * 千葉
- [343] 弓削島 * 愛媛
- [346] 今津 * 兵庫
- [350] 北条 * 愛媛

♥ 50 年登録表彰会

- [613] 筑前新宮 * 福岡
- [616] 本所 * 東京
- [617] 青山 * 大分
- [618] 多良木 * 熊本

♥ 60 年登録表彰会

- [484] 春日出 * 大阪
- [485] 氷見 * 愛媛
- [486] 廿日市 * 広島
- [492] 江田 * 熊本
- [493] 篠原 * 滋賀
- [494] 下松 * 山口
- [496] 大友 * 大阪
- [497] 別府 * 大分
- [499] 大隈 * 福岡
- [501] 諫早 * 長崎
- [502] 伊丹 * 兵庫

♥ 40 年登録表彰会

- [667] 布施 * 大阪
- [668] 岡西 * 岡山

♥ 30 年登録表彰会

- [239] 宮窪 * 愛媛

♥ 20 年登録表彰会

- [694] 加古川 * 兵庫

♥ 10 年登録表彰会

- [709] 亀田 * 北海道



下淵東
駐車場



会場マップ

ゆうぎランド

8/9 13:45 ~ 16:30
8/10 8:00 ~ 9:50
10:30 ~ 13:30
木綿崎山一帯



教祖奥城

わかば祭(追悼式・式典)

8/10 13:45 ~ 14:55

閉会セレモニー

8/10 14:40 頃 祭場

立教聖場

修徳殿

エレベーター

会堂

AED



開会式

8/9 13:30 ~ 13:50

会堂広前と会堂正面ステージ

霊地夜まつり

8/9 17:30 ~ 20:15

境内及び修徳殿一帯

ラジオ体操

8/10 6:30 ~ 6:50

境内



身体障害者用
トイレ

境内休憩所



8/9 17:30 ~ 20:15
上記時間以外

受付案内所

受付テント

←金光北ウイング



身体障害者用
トイレ

アーケード



W.C

境内下休憩所

かがやけ大行進

8/10 11:00 ~ 12:30

ふじや呉服店前→町内
→正門→境内



まごころテント村

8/9 13:45 ~ 16:30
お退け後 ~ 19:15
8/10 8:00 ~ 9:50
10:30 ~ 13:30
教徒社前一帯

※ゴミは各自でお持ち帰りください。

※進入禁止区域は歩行者専用道路の為、一般車両は通行できません。

キャンプの森

8/8 13:00～
8/11 10:00
聖ヶ丘野営場



研究所



聖ヶ丘
野営場広場

W.C

歴代教主奥城

クラフト教室

8/9 13:45～16:30
8/10 8:00～9:50
10:30～13:30
祭場1階北側

金光様お退けお見送り

8/9 16:30～16:50

お出ましお迎え

8/10 3:30～3:50



W.C



身体
障害者
トイレ

作品展覧会

地下探検

8/9 13:45～16:30
8/10 8:00～9:50
10:30～13:30
祭場地下※入口は北口



8/9 17:30～20:15



身体
障害者
トイレ

祭場

W.C (中2階)

W.C

身体
障害者用
トイレ

年代別キャンプ

8/6 10:00～
8/9 13:00
胎金寺野営場



教徒社

ご霊地に着いたら、まず受付案内所へおこしてください。

ここでは、参加人数や連絡先などの報告をして、「参加のしおり」などをお受け取りください。

折鶴や切手・文具など『まごころ運動』の受付も行います。

開設時間 8/9 12:00～18:00
8/10 8:00～16:00

庁舎



金光図書館(2F)



身体障害者用トイレ

図書館探検隊

8/9 13:45～16:30
8/10 8:00～9:50
10:30～13:30
金光図書館



キッズパーク

8/9 13:45～16:30
8/10 8:00～9:50
10:30～13:30
庁舎1階ホール



わ か ば 祭

●月 例 祭 (会堂)

- 10:00 ～
- ・ 拝礼
 - ・ 神前拝詞奉唱
 - ・ 取次唱詞奉唱 (わかば代表)
 - ・ 祭主祭詞奏上
 - ・ 祭主玉串奉奠
 - ・ 天地書附奉体
 - ・ 金光大神賛仰詞奉唱
 - ・ 拝礼
 - ・ 拝礼
 - ・ 祖先賛詞奉唱
 - ・ 拝礼
 - ・ 祭典後の教話、大会長講題「三代先の安心」

●追 悼 式 ・ 式 典 (祭場)

- 13:45 ～
- ・ スライドショー
 - ・ お礼の言葉
 - ・ 献花
 - ・ ファンファーレ
 - ・ 大会旗・会旗、入場
 - ・ 大会歌「道の若葉」斉唱
 - ・ 金光さまのお言葉
 - ・ 花束贈呈
 - ・ 表彰式
 - ・ 継続登録会
 - ・ 努力目標入選者
 - ・ 作品展入選者
 - ・ チャレンジカード

●閉会セレモニー

14:40 ～

御 祈 念 (拝詞)

○^{しんぜんはいし}神前拝詞

^{かしこ}畏しや (先唱者)

^{あま ひ かがや おおつち はぐく ときうつ た}天つ日の輝き大地の育み 時移るとも絶ゆることなく
^{としめぐ つ てんち いのち よろず ものい}年巡るとも尽くることなし 天地に生命ありて万の物生かされ
^{てんち まこと よろず こととの くす すがたおお はたら}天地に真理ありて万の事整う かくも奇しきみ姿大いなるみ働きを
^{てんちかねのかみ あお たた かみ}天地金乃神と仰ぎまつりて称えまつらん わきても神は
^{てんち あいだ す ひとみな かみ うじこ いつく ひと み}天地の間に住む人皆を 神の氏子と慈しみたまう 人とある身は
^{かみ おやがみ した かぎ めぐ い}神をわが親神と慕いまつりて 限りなき恵みのなかに生かされて生くる
^{どうり}ことこそ道理なれ ^{みち し がじょうがよく まど}かかる道を知らずして我情我欲に惑いつつ
^{ぜんぜん めぐ あ なん う ひと おお かみ なげ}前々の巡り合わせて 難を受けおる人の多きぞ神の嘆きなる
^{きようそんこうだいじん ひと よ くなん い あ}わが教祖金光大神いくそたひ人の世の苦難に出で会いつつも
^{じついていねいかみしんじん つらぬ ためし かん う}実意丁寧神信心を貫きたまい 例なき神みかげ生まれ
^{かみ ひと せいかつ}神と人とのあいよかけよの生活はじまりゆきぬ。

^{とうと}尊しや (先唱者)

^{おやがみ ひさ ねが あらわ かみ たす うじこ た ゆ}親神の久しき願いここに現れ 神も助かり氏子も立ち行く
^{とりつぎ かんよ こんこうだいじんかしこ う ひる まいく ひと}取次の神依さしを金光大神畏みて受けたまい 昼は参る人に
^{てんち めぐ と しんじん みち おし く し}天地の恵みを説き 信心の道を教えて暮るるを知らず
^{夜はくる なや ひと た ゆ ねが たす いの あ}夜は苦しみ悩める人の立ち行きを願ひ 助かりを祈りて明くるを
^{おぼ としふ よ か ゆ み つ とりつぎ}覚え 年経り世は変われども揺るぐことなく 身を尽くして取次の
^{みわざと かしこ てんちかきつけさだ かん みち あら}み業務めたまいしほどに 畏き天地書附定まり 神みかげ新たに
^{かん あまね と わ さかゆ いきがみこんこうだいじんとりつぎ みちいか}神ひれい遍く 永久に栄行く生神金光大神取次の道厳しくも
^{ひら しんえん ふ し ぎ いま みち い あ}開かれゆきぬ 神縁まことに不思議にして 今この道に出で会うを
^{え みる いた こころう よ なん}得たり 身の痛み心憂きこといかなる世の難あらんとも

わが心^{こころ}神^{かみ}に向けよと取^{とり}次^{つぎ}の道^{みち}立ちてあり 昼^{ひる}夜^よを分かたず遠^{とお}き近^{ちか}きを
 問^とわず 隔^{へだ}てなき祈^{いの}り持^もてよと取^{とり}次^{つぎ}の道^{みち}立ちてあり あわれ神^{かみ}慈^{いつく}しみ
 し 知らで過^すでせし無^ぶ礼^{れい}を詫^わび改^{あらた}まりを祈^{いの}りつつ 生^{せい}活^{かつ}のなべてを信^{しん}心^{じん}と
 勤^{いそ}しみ 深^{ふか}く厚^{あつ}き神^{かみ}みかけ悟^{さと}りては喜^{よろこ}びを深^{ふか}くし 痛^{いた}みある人^{ひと}
 いたわりては道^{みち}に誘^{いざな}い 迷^{まよ}いある人^{ひと}導^{ひと}きては甲^か斐^いある生^{いの}命^{のち}に
 目^め覚^ざめしめ 氏^{うじ}子^こありての神^{かみ}神^{かみ}ありての氏^{うじ}子^こ あいよかけよで立^たち行^ゆく
 道^{みち}を世^よに現^{あらわ}さしめたまい 総^{そう}氏^{うじ}子^こ身^み上^{のう}安^{あん}全^{ぜん}世^せ界^{かい}真^{しん}の平^{へい}和^わの^{しん}ご神^が願^ん
 成^{じやう}就^{じゆ}せしめたまえと願^{ねが}いまつる 成^{じやう}就^{じゆ}せしめたまえと願^{ねが}いまつる。

とりつぎしょうし ○取次唱詞

いきがみこんこうだいじんおんととりつぎ

生神金光大神御取次。(先唱者)

まこといつしん ねが ひ ひ あら いただ
 真一心に願わしめたまえ。 日に日に新たに頂かしめたまえ。

いきがみこんこうだいじんおんととりつぎ

生神金光大神御取次。(先唱者)

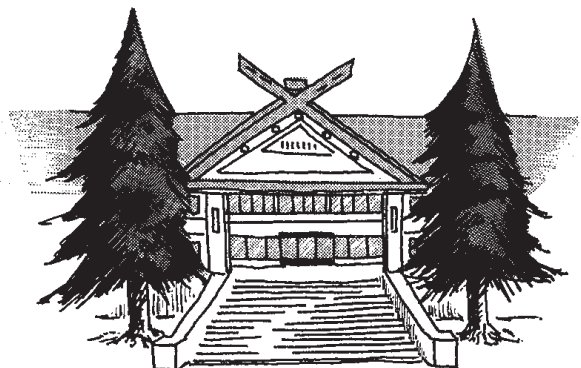
まこといつしん ねが ひ ひ あら いただ
 真一心に願わしめたまえ。 日に日に新たに頂かしめたまえ。

いきがみこんこうだいじんさまいきがみこんこうだいじんさま

生神金光大神様。生神金光大神様。

いきがみこんこうだいじんさまいきがみこんこうだいじんさま

生神金光大神様。生神金光大神様。



てんちかきつけほうたい
○天地書附奉体

いきがみこんどうだいじん てんちかねのかみ いっしん ねがえ
生神金光大神 天地金乃神 一心に願。(先唱者)

いきがみこんどうだいじん てんちかねのかみ いっしん ねがえ
生神金光大神 天地金乃神 一心に願。

わがこころ
おかげは和賀心にあり。(先唱者)

わがこころ
おかげは和賀心にあり。

こんげつこんにち
今月今日でたのめい。(先唱者)

こんげつこんにち
今月今日でたのめい。

しんとくさんじ
○神徳賛詞

あお てんたか
仰ぎまつれば天高く (先唱者)

あお てんたか おろが ち あつ かみ めぐ い
仰ぎまつれば天高く 拝みまつれば地は厚し 神の恵みに生かさる

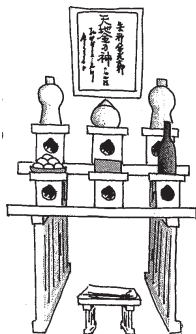
み さいわ いきがみ おんとりつぎとひ か
身の幸いぞありがたき わが生神の御取次一日も欠くときのなく

てんち かみ おんまも とお ちか へだ かんいつく よろずよ
天地の神の御守り 遠き近きの隔てなし 神慈しみは万代に

あまね み は かんはか くす ひと おも およ
遍く満ちて果てしなく 神量らいは奇しくて 人の思いぞ及ばざる

こんげつこんにちいや かみ たた
われら今月今日礼びまつりてひたすらに 神のみかげを賛えまつらん

かみ あお
神のひれいを仰ぎまつらん。



こんこうだいじんさんぎようし
○金光大神賛仰詞

いきがみこんこうだいじんさま

生神金光大神様（先唱者）

いきがみこんこうだいじんさま み な と な おろが きようそこんこうだいじん
生神金光大神様と御神号を称えて拝みまつる わが教祖金光大神

じつていねいかみしんじん くす かん こうむ
実意丁寧神信心をすすめ 奇しき神みかげ蒙りたまひ

かみ ひと た ゆ せかい ひら ゆ
神と人とあいよかけよで立ち行く世界の開け行くまにまに

とうと かんよ もは おんとりつぎつか
尊き神依さしありて 専ら御取次仕えたもうこととなりぬ

いきがみこんこうだいじんとりつぎ みちた すく ものかぞ つ
かくて生神金光大神取次の道立ち救わるる者数えも尽きず

かみ たす うじこ なん かみ かたじけな
神の助かり氏子の難なし 神のひれい見え 忝し

かみ いちれいもう かんたたと と きうつ よ か
神が一礼申すと神賛えられたまいぬ 時代移り社会は変わり

かた つぎつぎ お しんじんしんぼう とく みちた
難きこと次々に起こりくるも 信心辛抱の徳も道立てぬきたまえば

てんちかねのかみ み な あらわ いきがみこんこうだいじん さ む
ついに天地金乃神その御神名を現したまい 生神金光大神差し向け

ねが うじこ さず りかいもう き すえずえ はんじよう
願う氏子におかけを授け理解申して聞かせ末々まで繁盛いたすこと

うじこ かみかみ うじこ かみしもた
氏子ありての神神ありての氏子 上下立つようにいたすと

かんの きようそこんこうだいじんひねもすとりつぎ ざ きねんつか
神宣らせたまう 教祖金光大神終日取次の座にましまし祈念伝え

まいく ひと しんじん う かみ と さと
参来る人に信心しておかけを受け 神になれと説き諭し

ひとひとりたす ひとり かみ おし みちび しんがんじようじゆ み
人一人助ければ一人の神と教え導き 神願成就に身を

つ かみ うじこ りようほう おんじん かた
尽くさせたまひぬ かくて神からも氏子からも両方の恩人はこの方

こんこうだいじん かんたた ひやくにちしゆぎよう は つか
金光大神と神賛えられ 百日修行を果たし かねて仕えたまいてありし

こんこうだいじんまつりび ひ かん あ かしこ きようそ かみ
金光大神祭日のその日神上がりましぬ 畏しや 教祖の神ありて

とりつぎ みち はじ だい かさ みち つた じきしんせんかくせんし
取次の道は始まり 代を重ねて道は伝わり 直信先覚先師ありて

みち ひろ くす しんえん こうむ かざ しんおん
道はいや広がりぬ ああわれら奇しき神縁を蒙り 限りなき神恩に

よく とうと おんひとよ しの した おおみとく たた あお
浴しまつる 尊き御一代を偲び慕いまつりて御徳を賛え仰ぎまつる。

そせんさんじ
○祖先賛詞

よよ おや
代々の祖は（先唱者）

わが家の神わが神と 心^{いえ かみ}尽くして^{こころ つ}斎^{いつ}き奉^{まつ}らな

心^{こころ}尽くして^{いつ}斎^{まつ}き奉^{とうと}らな 尊^{おや かみ}きみ祖の神たちよ

子孫^{うみのこ}のために家^{いえ}の柱^{はしら}を鎮^{しず}め立^たてたまい

後裔^{はつこ}のために世^よの生業^{なりわい}を守^{まも}り助^{たす}けたまい

幽世^{かくりよ}の見えぬ界^みにましませども 慈^{さかい}しみの心^{いつく}は

現世^{うつつよ}にかわらせたまわず 幸^{さき}霊^{みたま}のまさきく幸^{さき}えたまい

奇^く霊^{しみたま}のくしびに恵^{めぐ}みたまいて 志^{こころざし}は真^ま木^きの柱^{はしら}の動^{うご}きなく

生業^{なりわい}は結^{むす}ぶ綱^{つな}目のゆるびなく 真^ま心^{ごころ}清^{きよ}らに励^{はげ}み務^{つと}め

しめたまい 親^{うから}族^{やから}家^{やわ}族^あ和^あらぎ合^ひいて 日^ひに異^けに心^{うら}安^{やす}く

楽^{たの}しましめたまい ついに現^{うつつよ}世^よのことおえて 神^{かみ}のみ府^{かど}に

参^{まい}らん時^{とき}には 必^{かな}ずしも迎^{むか}え取^とりたまい 慈^{いつく}しみを

蒙^{こおむ}らしめ賜^{たま}わんものと 神^{かみ}のみ法^{のり}の妙^{たえ}なるを畏^{かしこ}み 忝^{かたじけな}み

み祖^{おや}の恵^{めぐ}みのおほろげならぬを嬉^{うれ}しみ喜^{よろこ}びもうすことを

み心^{こころ}も涼^{すず}やかに聞^きこし召^めしたまえともうす。

あな奇^{くし}びのみ祖^{おや}の霊^{みたま}。

あな奇^{くし}びのみ祖^{おや}の霊^{みたま}。

あな尊^{とうと}のみ祖^{おや}の神^{かみ}。

あな尊^{とうと}のみ祖^{おや}の神^{かみ}。

みち わかば
道の若葉 (大会歌)

金光 碧水 作詞
新田佐武郎 作曲
金光威和雄 補作

1. 取次^{とりつぎ}の 道^{みち}のみかげに
生^いかされて 育^{そだ}つ若葉^{わかば}
われらみな おなじよろこび
胸^{むね}にもち 今日^{きょう}うちつどう
道^{みち}のいさか 道^{みち}のいさか
ともに祈^{いの}らん

2. 信条^{しんじょう}の じつい ころろに
手^てをつなぐ 道^{みち}の若葉^{わかば}
われらみな おなじねがいを
胸^{むね}にもち 今日^{きょう}うちつどう
まことの成長^{せいちょう} まことの成長^{せいちょう}
ともに祈^{いの}らん

しんじん えいこう
神人の栄光

佐藤 金造 作詞
尾原 道春 作曲
金光威和雄 編曲

1. 天地^{あめつち}は神^{かみ}のふところ
人^{かみ}はみな神^{かみ}のいと子
かぎりなき神徳^{めぐみ}のなかに
生^うかさるるわれ等うれしき
2. 人^よの世にとわの光を
いと子につきぬみかげを
誓^{ちか}わしし教祖^{みおや}の神^{かみ}に
救^{すく}わるるわれ等うれしき